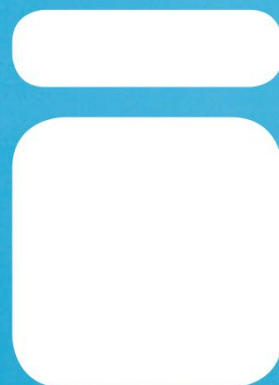




★ 明和電機 ★ ★ 事業報告書 ★

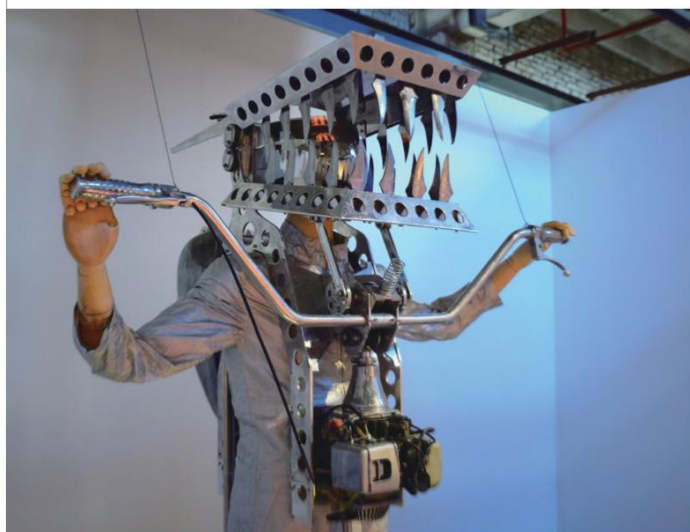
2015年度



2015年度新製品

EDELWEISS

EDELWEISS



プードルズヘッド

ガソリンでエンジンを動かし、その動力で鋼のアゴを動かしてメスをかみ砕く装置

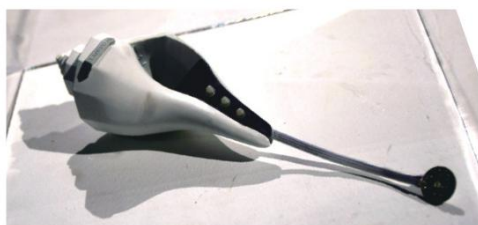


泣き羊

「退廃の穴」を象徴する下部の黒い池の上に、黒い涙を流し続ける羊のオブジェ

プランター

6本の制御されたノズルを動かして、白い液体で造形を描く装置



EDELWEISS DIGITAL

身体情報をアピールするアクセサリをコンセプトに作られたガジェットのプロトタイプ



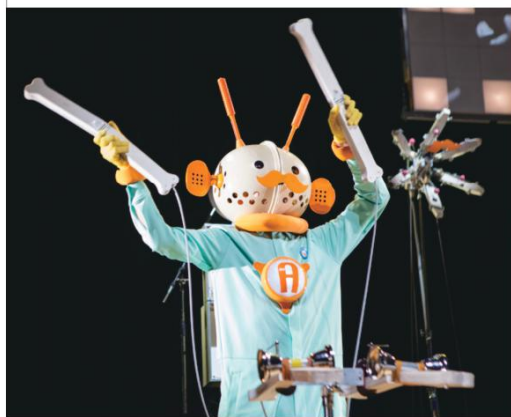
EDELWEISS ジオラマ 「Crying Sheep」

EDELWEISS の物語「Crying Sheep」の人形ジオラマ





ヒゲ博士とナンセンスマシーン



ボーンバー

ワイヤーでつながれた骨型
スティックを遠隔操作し、
モノをたたく装置

バウガン

犬のようにワンワンと鳴く
笛。折りたたみ式

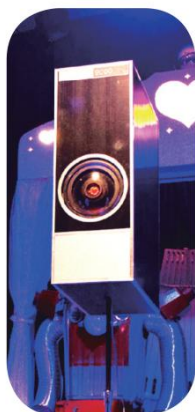


ロボ婚



フロイスロボ ・モバイル

自走式のフロイスロボ。頭、肩が
動き、キスをするために口が飛び
出る



原久さん (HAL9000)

2001 年宇宙の旅に登場する、
HAL9000 にそっくりな主賓



オートカットケーキ

ロボットにかわって自分で
ケーキをカットしてくれる
ウェディングケーキ



ブーケランチャー

ブーケトスを自動で行うた
めの、ランチャー

新商品



vol.12
coming soon!!



明和電機ジャーナル 9,10,11号

ナンセンス発想をカタチ
にしたい人のマガジン

McaM カタログ

明和電機のすべての製品と、
展覧会の内容が記載された、
豪華カタログ
(中国限定販売)

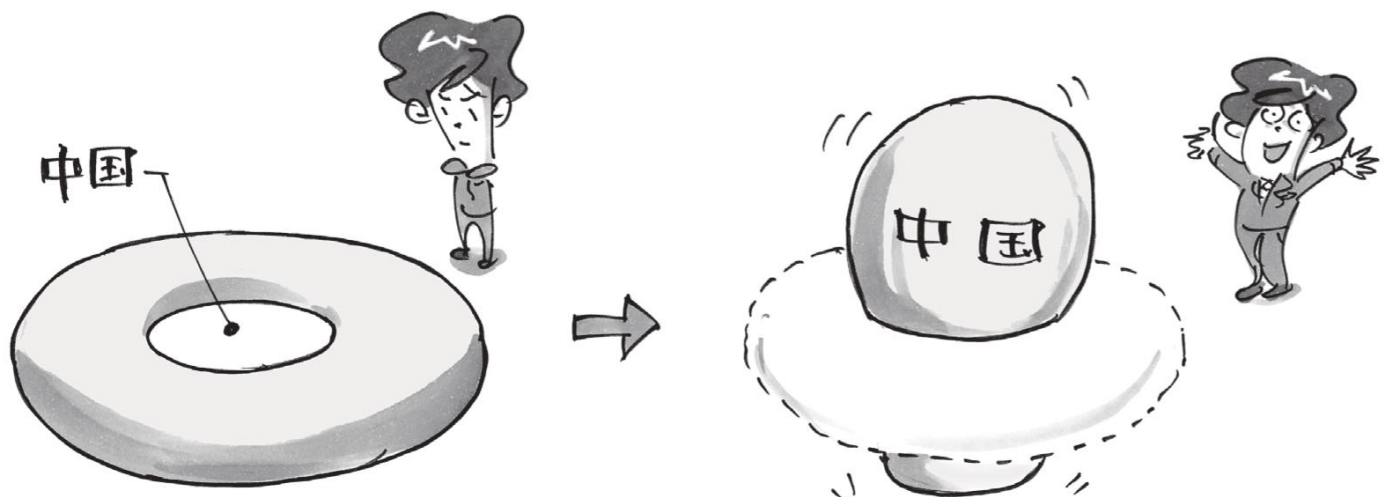
新グッズ



ヒゲ博士缶バッジ

ヒゲ博士に登場するキャラ
クターの缶バッジ

はじめに



■中国へ進出

2015年度は、明和電機の中国進出の年でした。これまで22年間の活動の中で、明和電機はアジア各国でもさまざまなイベントを開催しましたが、その中心にある中国だけは、なぜかぽっかり空いたドーナツの穴のように、なんのイベントもありませんでした。それが2015年度、まるで結界が破れるように、大型ライブと過去最大級の展覧会という、ふたつの大きなイベントがありました。

とりわけ上海のM c a Mで開催された「明和電機 超常識機械（ナンセンスマシーン）展」は、敷地面積は3000平米という、これまでの明和電機の展覧会の3倍を超える規模でした。この展覧会に向けて、まず、明和電機の基本コンセプトをどうやって中国のみなさんに伝えるか？ということに悩みました。

明和電機の発明は大きく2つあります。ひとつは「ナンセンスマシーン」、もうひとつは「明和電機」というスタイルです。前者の「ナンセンスマシーン」を中国語に訳すとき、問題がありました。日本では、英語の「NONSENSE」をそのままカタカナで表記することができますが、中国語は表音文字はなく、漢字しかないので、「NONSENSE」の本質的な意味を、漢字に置きかえなければなりません。そこで以前から使っていた「超常識」という言葉を選びました。ここには「ナンセンスとは、“無意味”ではなく、常識を超えて、新しい常識を作ることだ」という思いを込めました。結果的には、この言葉が展覧会を貫く、芸術的な強いコンセプトになりました。

また「明和電機」というスタイルをどう伝えるか？という点では、素直にこれまで日本で展開してきた「日本的な、ポップな中小企業の電気屋さん」をそのまま展示しました。中国のポップカルチャーの中には、日本のマンガやアニメ、プロダクトなどがびっくりするぐらい浸透しており、背伸びをしなくても、そのまま受け入れられると思ったからです。

■「見せモノ」に関するイベントのプロデュース

2015年には「見せモノ」というキーワードでつながるイベント「ミセモノ・ゴー！イエー！！展」と、ロボットの結婚式「ロボ婚」というふたつをプロデュースしました。僕にはかねてから「美術展とは一種の見せモノである」という思いがあり、ナンセンスマシーン展にも江戸時代からつながる「からくり見世物」という意識がありました。

デジタルな情報端末が発達し、SNSや動画サイトでは、かつては「見てはいけないもの」が簡単に見えるようになり、サブカルチャーやアングラといった裏側の世界がメインカルチャーになりました。しかし、そうした風潮に登場するのは、「映像」や「テキスト」であり、本来、見世物が持っていた「モノ」を見る面白さとはちがいます。「見せモノ」系イベントでは、この時代だからこそ、希薄になっているリアルな「モノ」を見る面白さを大切にしました。

■トイミュージック

2016年にはオタマトーンの新作となる「オタマトーン・リンク」や、「ペロミンの組立キット」などを発売します。こうした「トイ楽器」の面白さは、プロフェッショナルな楽器にくらべて作りがゆるいので、それで音楽を演奏すると自由度があり、創意工夫のおもしろさがある、ということです。明和電機の音楽はこの要素を持っていますが、かねてからこの要素を音楽性にまで高めたトクマルシューゴさんが明和電機の楽器を使って楽曲を制作し、コラボライブを行いました。とても相性がよく、楽しいコラボレーションでした。

こうした「創意工夫」の面白さを子供にも伝えたい思いから、2015年度も「ヒゲ博士とナンセンスマシーン」を東京、高知、沖縄で開催しました。

2016年度も、こうした「ナンセンスマシーン」の開発を中心におきつつ、バーチャル世界では味わえない「モノのエンターテインメント」を追求していきたいと思います。



明和電機代表取締役社長 土佐信道

明和電機 超常識機械展

2016年1月23日(土)～4月10日(日)
McaM (Ming Contemporary Art Museum) (中国)

上海の現代美術館McaMにて、明和電機の過去最大級の展覧会が開催されました。
新作を含む250点の製品の展示と、様々なイベントを行い、中国への明和電機のデビューとなりました。



超常識機械展イベント

オープニングライブ

2016年1月23日(土)
McaM (Ming Contemporary Art Museum)



松コースのライブを行いました。

クロージングライブ

2016年4月10日(日)
McaM (Ming Contemporary Art Museum)



竹コースのライブを行いました。アンコールで「モニカ」を歌い、盛り上がりました。



チワワ笛ワークショップ

2016年1月24日(日)
McaM (Ming Contemporary Art Museum)



中国の子供たちとチワワ笛を作りました。

ナンセンス発想法ワークショップ

2016年1月24日(日)
McaM (Ming Contemporary Art Museum)



おかしなモノが生まれてしまう、発想ワークショップを行いました。

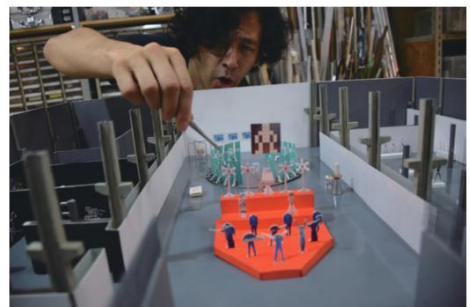
アーティストトーク

2016年1月24日(日)
McaM (Ming Contemporary Art Museum)

展覧会場をめぐり、製品説明を行いました。熱心に質問されました。

超常識機械展のできるまで

いままでにない大型展示なので、ミスがないよう、模型やビジュアルの豊富なマニュアルを作り、McaM側とやりとりをしました。





シンセンライブ (Maker Faire Shenzhen 2015)

2015年6月17日(金)

Maker Faire Shenzhen 2015
Shenzhen A8 Live house (中国)



シンセンで開催された「メイカーズフェア シンセン」で、中国初となるライブを行いました。日本からもたくさんのクリエイターが参加するこのイベントで、90分の松コースは、ギークたちの心をつかみ、盛り上がりました。



上海 Make Carnival

2015年10月18日(日)

Shanghai Make Carnival
Kic Shanghai (中国)



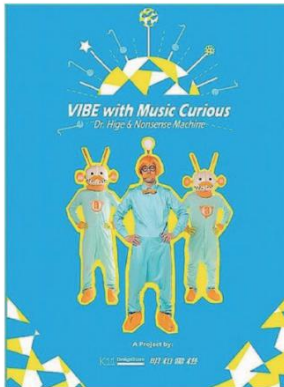
上海で開催されたギークの祭典「上海 Make Carnival」に、梅コースでのぞみました。野外ライブで雨が心配でしたが快晴で、地元のギークなみなさんと知り合いになりました。



K11

2015年9月11日(土)～10月26日(月)

VIBE WITH MUSIC CURRIOUS
K11 Design Store (香港)



香港のファッション&デザインモール「K11」のデザインショップにて、明和電機グッズを販売するポップアップショップと、ヒゲ博士の展示を行いました。オープニングにてミニデモも行いました。



**TCDC presents Creativities Unford 2015
Bangkok Creative Festival**

2015年9月13日(月)

TCDC (Thailand Creative&Design Center)(タイ)



タイで開催されたデザインカンファレンス「TCDC presents Creativities Unford 2015 Bangkok Creative Festival」にて梅コースのデモと講演を行いました。冒頭、オタマトーンで「タイ国歌」を演奏したところ、会場全員が起立し、焦りました。

国内



明和電機ナンセンスマシーン展 in AKITA

2015年11月7日(土)～

2015年11月29日(日)

秋田県立美術館 1階 県民ギャラリー(秋田)

東北では初となる明和電機の個展を秋田県立美術館で行いました。同時開催「急がば廻れ」では、「ヒゲ博士とナンセンス★マシーン」の展示も行いました。



明和電機ライブ(関連イベント)

2015年11月29日(日)

秋田県立美術館 1階

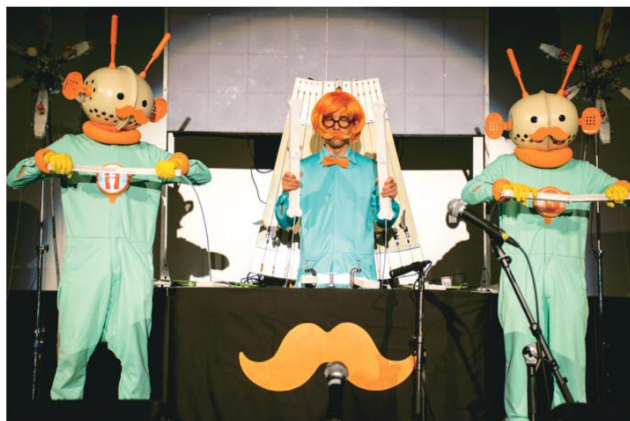
県民ギャラリー(秋田)

秋田展の最終日、展覧会場で、竹コースのライブを行いました。



プロデュースイベント

■ヒゲ博士とナンセンス★マシーン



- ・高知 2015 年 7 月 20 日 (月・祝)
高知県立県民文化ホール (高知)
- ・沖縄 2015 年 8 月 1 日 (土)
桜坂劇場 (沖縄)
- ・東京 2015 年 8 月 22 日 (土)
スクエア荏原ひらつかホール (東京)

子供向けのメカニカルミュージカル「ヒゲ博士とナンセンスマシーン」を今年も開催しました。「ボンバー」「バウガン」などの新アイテムも登場しました。

■ミセモノ ゴー! イエー!!! 展 2015 年 5 月 1 日 (金) ~ 2015 年 5 月 10 日 (日) 西武渋谷店 (東京)

- ・トークショー : 「メイクの未来進行形-メイクはアートに成り得るか」 2015 年 5 月 6 日 (水・祝振)
- ・ファッションショー : MEEWEE DINKEE マジカル・メカニカル・ファッションショー 2015 年 5 月 2 日 (土)
- ・ライブ : ヒゲ博士とナンセンスマシーン 2015 年 5 月 3 日 (日・祝)



渋谷西武で、現在の見世物小屋をテーマにした展覧会を開催しました。漫画家の丸尾末広、特殊メイクのJIRO、明和電機、アーティストのARUTA SOUP、映画監督のTORICOという濃いメンツで、ポップなアングラの世界を展開しました。

■ロボ婚 2015 年 6 月 27 日 (土) 青山CAY (東京)



「ロボットは結婚するのか?」。新郎は明和電機のフロイスロボ。新婦は、ロボットアーティストの藤堂高行さんが開発したロボリン。この二つのロボットの披露宴を司会・陣内智則さん、山田菜々さん、Pepperで、まじめに行いました。

■ ROOMS 2016 年 2 月 17 日 (水) ~ 2016 年 2 月 19 日 (金) 代々木第一体育館 (東京)



ファッションの展示会ROOMSに、ロボ婚のステージのインスタレーションを展示しました。

国内イベント



Engadget Fes 2015 例大祭

5月30日（土） アーツ千代田 3331（東京）

昨年に引き続き、大人のギークが集まる祭典「Engadget Fes 2015 例大祭」で、ライブを行いました。正道会長も登場。



「TONOFON FES 2015」

06月07日（土）

埼玉県所沢航空記念公園（埼玉）

トクマルシューゴさんが主催する野外フェスにて明和電機のライブ、そしてトクマルシューゴさんのバンドにゲスト出演しました。



「かごしまアートフェスタ 2015」

10月03日（土）

かごしま県民交流センター 県民ホール（鹿児島）

鹿児島で開催された竹コースのライブを行いました。



「TIP」

3月27日（土）

TIP（タカハイノベーションパーク）オープニングパーティ（福岡）

音楽家の新垣隆さんとコラボライブを行いました。明和電機その場の無理なお願いにも柔軟に対応いただき、音楽的・人間的な懐の深さを感じました。



「ハマる！ 経済学」

10月16日（金）

ホテルアンテルーム（京都）

海洋堂社長、宮脇さんと、マニアックでユニークなモノ作りについてお話をしました。

ワークショップ

今年も各地でワークショップを行いました。



ヒゲ博士とナンセンス★マシーン

7月20日（月・祝）

高知県立県民文化ホール（高知）

前夜、しこたま飲んだため、二日酔いでのワークショップでした。



第2回ぎのわん OPEN SCHOOL

11月22日（日）

宜野湾市立はごろも小学校（沖縄）

沖縄のちびっこチワワ笛を作りました。発表のステージの前が、8.5秒バズーカでした。



ワークショップフェスティバル・ドアーズ

8月12日（水）

メビック扇町（大阪）

大阪のちびっこチワワ笛を作りました。



Engadget Fes 2015 例大祭

5月30日（土）

アーツ千代田 3331（東京）

正道会長による「乳わうわう笛」を作るワークショップと、「ベロミン」を作るワークショップを行いました。



McaM ナンセンス発想法

2016年1月24日（日）

McaM（Ming Contemporary Art Museum）

中国のみなさんとナンセンス発想法をやりました。みなさん、ユニークでした。



McaM チワワ笛

2016年1月24日（日）

McaM（Ming Contemporary Art Museum）

中国のちびっこチワワ笛を作りました。現地調達のボールにイボがあり、ワイルドなチワワ笛ができました。

2016年度活動予定

・ Open MUJI Tokyo

「ハロー！ワーク 自分らしく、仕事と暮らし」展

6月3日（金）～7月10日（日）

無印良品 有楽町店 Open MUJI Tokyo

明和電機の事業内容を紹介します。



・ オタマトーンLINK

夏発売予定

スマートフォンにつなげて音色を変えることができる新型オタマトーンを発売します。

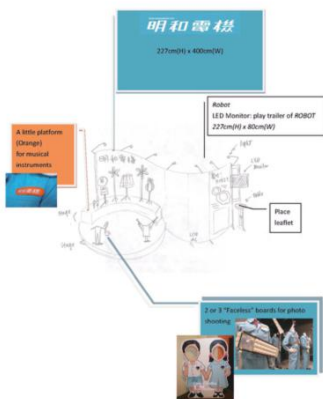


・ ヒゲ博士とナンセンスマシーン

9月10日開催

スクエア荏原（品川区）

開催予定です。



・ 香港 The "Instrument" of Maywa Denki

7月13日（水）～7月23日（土）

Hong Kong Cultural Center Exhibition Hall

香港のカルチャーセンターで開催される子供向けイベント International Arts Carnival に、楽器を展示し自動演奏を行います。またチワワ笛のワークショップも開催します。

・ デザイナーズウィーク 「オモロボ」

HIROSAKI DESIGN WEEK

4月23日（土）、4月24日（日）

弘前公園、弘前市まちなか情報センター



東京デザイナーズウィークの関連イベントとして、ナンセンスなロボットを作るワークショップと、コンテストを開催します。そのキックオフ的イベントを、青森の弘前で開催します。

メディア出演情報

■新聞・雑誌・WEB

- 04月 ウェブ「明和電機にとって”ウェアラブル”とは何か」 DOT Place
- 07月 雑誌「クーヨン8月号」クレヨンハウス
- 09月 雑誌「いいね18号」クレヨンハウス
- 11月 ウェブ「ジモコロ」イーアイデム
- 12月 ウェブ「TV Bros Wikipedia 本人確認ウィキ直し！（後編）」東京ニュース通信社
- 11月 ウェブ「経営にとってデザインとは何か」ほぼ日刊イトイ新聞
- 11月 ウェブ「デザインの魂のゆくえ」COMPOUND
- 11月 ウェブ「明和電機がオタマトーンを生み出した仕組み」News Picks
- 02月 ウェブ「Art That Appeals to People's "Greed"」ignition
- 02月 ウェブ「躍動する昭和の中小企業スタイル！“明和電機”大展览会、上海初上陸中！」サイエンスニュース
- 03月 ウェブ「上海人に巨大展覧会でアートを売り込んできた「明和電機」の“超常識”が実現するまで」COURRIER JAPON
- 03月 フリーペーパー「月刊ナレッジキャピタル 1+（イチタス）NO.32」一般社団法人ナレッジキャピタル・株式会社KMO
- 01月 雑誌「ぴあ MUSIC COMPLEX Vol. 3」ぴあ株式会社
- 03月 ウェブ「沼津で明和電機が会社説明会」伊豆経済新聞
- 02月 新聞「西日本新聞夕刊」西日本新聞
- 03月 雑誌「ゲームってなんでもおもしろい？」ゲームの履歴書（ギョーカイ著名人100人アンケート）KADOKAWA
- 03月 新聞「静岡新聞 地域面」静岡新聞

■TV・ラジオ

- 06月 テレビ「マサカメ TV」NHK
- 07月 ラジオ「ラジオ深夜便」NHKラジオ第一
- 08月 テレビ「ググって〇〇聞いてみた！？」東京MX
- 08月 ラジオ「なかじましんや 土曜の穴」文化放送
- 11月 テレビ「TV Bros Wikipedia 本人確認ウィキ直し！（前編）」東京ニュース通信社

■新商品

- 冊子「明和電機ジャーナル09 付録超合金内部構造クリアファイル」自費出版
- 冊子「明和電機ジャーナル10 付録ヒゲ博士シール」自費出版
- 冊子「明和電機ジャーナル11 付録定規（社歌入り）」自費出版
- グッズ「ヒゲ博士缶バッジ6種」
- 冊子「McaM カタログ」McaM

■審査員関連

- 06月「大阪カンヴァス2015 たたかう芸術祭 一次審査 審査員」
- 07月「ポスコン」タカハ機工（株）
- 10月「IVRC 国際学生対校バーチャルリアリティコンテスト」日本科学未来館
- 02月「ものづくり文化展」株式会社オリジナルマインド
- 02月「ソレコン」タカハ機工（株）

明和電機 2015 年度活動インデックス

■講演会

- 07月16日(木)「女子美術大学講演」女子美術大学(神奈川)
11月26日(木)「NTTファシリティーズFORUM 2015 in 中国」リーガロイヤルホテル広島(広島)
02月26日(金)「明和電機会社説明会」～ナンセンス発想とものづくり～ プラサヴェルデ 3F ホールB(静岡)

■受賞

- 12月09日(水)「2015年度PRアワードグランプリ『カゴメウェアラブルトマトプロジェクト』」
06月21日(日)～27日(土)「カンヌライオンズ ライオンズヘルス」ヘルス&ウェルネス部門 ブロンズ受賞

■製品デモンストレーション(ライブ/国内)

- 07月20日(月・祝)「ヒゲ博士とナンセンス★マシーン」高知県立県民文化ホール(高知)
08月01日(土)「ヒゲ博士とナンセンス★マシーン」桜坂劇場(沖縄)
08月22日(土)「ヒゲ博士とナンセンス★マシーン」スクエア荏原ひらつかホール(東京)
ゲストライブ
05月30日(土)「Engadget Fes 2015 例大祭」アーツ千代田 3331(東京)
06月07日(土)「TONOFON FESpvz 2015」埼玉県所沢航空記念公園(埼玉)
10月03日(土)「かごしまアートフェスタ 2015」かごしま県民交流センター 県民ホール(鹿児島)

■イベント

- 04月24日(金)「明和電機 2014 年度事業報告ショー」スクエア荏原ひらつかホール(東京)
05月08日(土)「THINK_52」サポーズデザインオフィス(広島)
05月09日(土)「明和電機 2014 年度事業報告ショー in 大阪」ナレッジキャピタルナレッジシアター(大阪)
05月09日(土)「アンテルーム文化祭」ホテルアンテルーム京都 GALLERY9.5(京都)
05月18日(金)「TONO FON FESTIVAL SP! 明和電機×トクマルシューゴ」DOMMUNE(東京)
06月17日(金)「Maker Faire Shenzhen 2015」Shenzhen A8 Live house(中国)
06月27日(土)「ロボ婚」青山CAY(東京)
08月05日(水)～08月09日(日)「遊べる! デジタルアート展」アクロス福岡(福岡)
08月22日(土)「ジョイフル明和」明和電機アトリエ(東京)
09月13日(月)TCDC presents Creativities Unford 2015 Bangkok Creative Festival/TCDC(Thailand Creative&Design Center)(タイ)
10月16日(金)「ハマる! 経済学」ホテルアンテルーム(京都)
10月18日(日)「Shanghai Maker Carnival」KIC Shanghai(中国)
11月08日(日)「MONO CAFE」西日本総合展示場新館C区画(福岡)
12月03日(木)「農林水産業ロボットコンテスト 2015」東京ビッグサイト(東京)
01月29日(金)～01月30日(土)「eAT 金沢」金沢市アートホール(金沢)
02月06日(土)「大処分市」明和電機アトリエ(東京)
03月27日(土)「TIP オープニングパーティ」TIP(福岡)

■展示会・展覧会

- 05月01日(金)～05月10日(日)「Mise Mono Go Yeahhh!!!」西武渋谷店(東京)
09月11日(土)～10月26日(月)「VIBE WITH MUSIC CURRIIOUS」K11 Design Store(香港)
10月15日(木)～10月18日(日)「京都国際映画祭 2015- 映画もアートもその他も全部-」元・立誠小学校(京都)
11月07日(土)～11月29日(日)「明和電機 ナンセンスマシーンズ展 in AKITA」秋田県立美術館 1階 県民ギャラリー(秋田)
11月07日(土)～11月30日(日)「ヒゲ博士とナンセンス★マシーン展」アトリオン(秋田)
01月23日(土)～04月10日(日)「MaywaDenki NONSENSE MACHINE」Ming Contemporary Art Museum(中国)
02月17日(水)～02月19日(金)「rooms」代々木第一体育館(東京)

■ワークショップ

- 05月30日(土)「Engadget Fes 2015 例大祭」アーツ千代田 3331(東京)
07月21日(火)「おもしろ楽器! チワワ笛を作ろう」高知県立県民文化ホール(高知)
08月12日(水)「ワークショップフェスティバル・ドアーズ」メビック扇町(大阪)
11月22日(日)「第2回ぎのわん OPEN SCHOOL」宜野湾市立はごろも小学校(沖縄)